

令和元年度 新磯地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

| | |
|--------|--|
| 申請事業名 | 新磯健康づくりポイント事業(AKP48) [1] |
| 申請団体 | 新磯地区介護保険事業所等連絡会 |
| 事業目的等 | <p>○新磯地区の介護保険事業所等で取り組む徒歩での外出をサポートする情報を発信することで、誰もが安心して外出できるよう役立ててもらうこと。</p> <p>○ポイントラリーの実施を通じて、こどもから高齢者まで新磯地区の様々な人達の健康づくりに役立ててもらいながら、地域を知ってもらうこと。</p> |
| 交付決定日 | 令和元年 5月 8日 |
| 交付決定金額 | 390,000 円 (全体事業費 412,300 円) |
| 団体実績報告 | <p>事業実績</p> <p>○高齢者をはじめとして誰もが安心して外出できるような介護保険事業所等で取り組む徒歩での外出をサポートする情報を発信する持ち歩き用マップ(新磯健康づくりポイントカード)を 10,000 枚作成した。</p> <p>○こどもから高齢者まで新磯地区の様々な人達の健康づくりに役立ててもらおうポイントラリーを実施した。</p> <p>事業成果</p> <p>○自治会の協力を得て掲示板へのポスター掲示や、地域情報紙への掲載、地区内の介護予防事業、サロン等で事業周知を行い、こどもから高齢者まで新磯地区の様々な人たちの健康づくりに役立てていただくことができた。</p> <p>○この事業をきっかけに、介護保険事業所等連絡会で取り組む外出をサポートする情報等の身近な地域資源を知っていただくことができ、新磯商盛会のご協力により、地域の店舗を知っていただく機会にもなった。</p> <p>自己評価</p> <p>○今年度初めての実施であったが、参加者の方から「ぼーっと過ごしていたけれど、これをきっかけに外に出るようになった。」「近場を歩くだけだったけれど、これをきっかけに地域全体を歩くようになった。こんなに歩けたんだと自分の足に自信が持てた。」という声をいただく等、閉じこもりを予防し、介護予防の地域づくりに一定の成果が得られたと思う。</p> <p>○徒歩で外出される方が多い新磯地区では、この事業を広く PR することで、身近な地域資源を知っていただくことや、自身の健康づくりに役立てていただくツールとして効果的であると思われる。</p> |
| 市評価 | ○本事業をきっかけに、地域内の新しい人の流れや地域住民とポイント設置施設等との交流が生まれた。 |
| 備考 | |

| | | |
|--------|---|-------------------|
| 申請事業名 | 交通安全啓発事業 | [2] |
| 申請団体 | 南区安全・安心まちづくり推進協議会新磯支部 | |
| 事業目的等 | ○交通事故の重大性を認識し、交通安全に対する意識の向上により、交通事故の減少を図ることを目的として、交通安全啓発事業を実施する。 | |
| 交付決定日 | 令和元年 7月 5日 | |
| 交付決定金額 | 370,000 円 | (全体事業費 370,000 円) |
| 団体実績報告 | <p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○横断幕の作成、設置 ○交通安全キャンペーンの実施 <p>事業成果</p> <p>交通安全に対する意識の向上により、交通事故の減少を目的としているが、横断幕の設置や啓発物品の配布をすることで、ドライバーや歩行者に対し交通事故の重大性や意識の向上を図ることが出来た。</p> <p>自己評価</p> <p>交通安全運動期間にあわせて地区内主要箇所(3箇所)への横断幕の設置やスーパー店頭での啓発物品の配布により、交通安全に対する意識の向上や交通事故の重大性の認識を高めることができた。これによりすぐに交通事故が減るわけではないと思うが、交通事故減少に向けての一助になると感じている。</p> | |
| 市評価 | ○新磯地区内には見通しが悪い路地や狭い道が多く、通学時間帯に制限速度を超過した通行や横断歩道一時不停止などの車両が多く危険な状況がみられる。これまでも危険箇所への看板設置や交通安全期間中に新磯公民館や新磯まちづくりセンターにおいて啓発物品等の配布を行ってきたが、今回の事業は更に新磯地区住民が利用するスーパーでの啓発活動や横断幕の設置により、今まで啓発しきれなかった方や、地区内を通行するドライバー等に対し、交通安全意識の向上につながる活動になっている。 | |
| 備考 | | |

| | | |
|--------|--|-------------------|
| 申請事業名 | 相武台下駅前イルミネーション事業 | [3] |
| 申請団体 | 新磯観光協会 | |
| 事業目的等 | ○これまで事業の開催が無い冬季に、相武台下駅前において明るさと賑わいを創出するとともに、地区内の観光をPRすることで、新たな観光客の誘致につなげることを目的とする。また、地域コミュニティの活性化を図る。 | |
| 交付決定日 | 令和元年11月 1日 | |
| 交付決定金額 | 500,000 円 | (全体事業費 512,430 円) |
| 団体実績報告 | <p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相武台下駅前イチョウの木へのイルミネーション設置・点灯 ○跨線橋の壁面に新磯地区観光写真の展示 <p>事業成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新磯地区の玄関口である JR 相武台下駅において明るさと賑わいを創出するとともに観光を PR することで新たな観光客の誘致に繋げることを目的としているが、イルミネーションの設置及び新磯地区観光写真の展示により駅前の活性化と地区内外に新磯地区の観光スポットを PR することが出来た。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業実施にあたり、駅構内の使用や銀杏の木の剪定等 JR との調整事項があったが、JR の協力もあり、スムーズに事業実施することができた。また、イルミネーションの設置及び新磯観光写真の展示をすることにより、駅前の活性化や地区内外への観光 PR、地域コミュニティの活性化を図ることができた。 | |
| 市 評 価 | ○新磯地区においては、1 年を通じ各種おまつり等の観光事業があるが、冬については観光事業がない中、新たな観光事業を実施し、観光客の誘致及び地域コミュニティの活性化を図る目的で JR の協力のもと地区の玄関口である相武台下駅前にイルミネーションの設置、新磯地区観光写真の展示を実施した。また、令和元年 12 月 1 日午後 4 時より駅前においてイルミネーション点灯式を開催したが、太鼓やバンド演奏など多くの地区住民が参加した点灯式となり、地域コミュニティの活性化と地区内外への観光 PR につながる事業となった。 | |
| 備 考 | | |

| | | |
|--------|---|-------|
| 申請事業名 | 新磯地区イベント会場表示看板設置事業 | [4] |
| 申請団体 | 新磯観光協会 | |
| 事業目的等 | <p>○新磯地区内で取り組まれている事業やイベント等の開催場所に看板を設置することで、年間を通してその内容をPRし、新たな観光客の誘致につなげることを目的とする。 また、この事業をきっかけにして、それぞれの活動を改めて地区内外に周知することで、活動を持続していこうとする機運の高まりに期待するとともに、各団体の構成員増加につながるよう、新磯観光協会として出来る支援を行っていく。</p> | |
| 交付決定日 | 平成2年 2月 7日 | |
| 交付決定金額 | 1,140,000 円 (全体事業費 1,140,000 円) | |
| 団体実績報告 | <p>事業実績 ○[看板設置] ・相模川芝ざくらライン(相模川芝ざくらまつり):新設1、更新1、移設1、撤去2 ・相模の大凧まつり:新設3、移設1 ・相模原市磯部民俗資料館(相模川帆かけ舟実演会):新設1 ・新磯ざる菊花見会:新設1</p> <p>事業成果 老朽化が進んだイベント会場の看板の撤去、更新や新設をしたことにより、新磯地区内の観光資源・観光行事の周知を地区内外にすることが出来た。</p> <p>自己評価 新磯地区内で取り組まれている事業やイベント等の開催場所に看板を設置することで年間を通してのPRをすることが出来、新たな観光客の誘致につながると感じている。また、各団体の活動を地区内外にPRすることにより、新たな構成員の増加や機運の高まりに繋がると感じている。</p> | |
| 市評価 | <p>○今までも各実施団体が設置した看板がイベント会場等あったものの、内容が判読できないほど看板の老朽化が進んでしまっていた。新たな看板を設置することにより、新磯地区の魅力をあらためて地区内外にPRすることとなり、新たな観光客の誘致に繋がる活動になっている。</p> | |
| 備考 | | |